

1. 農業を守る！

■農地流動円滑化支援事業【新規】2,206千円

本町における農地流動化は順調に進んでおり1経営体当たりの経営面積約25ha、うち水田面積約20haを超える経営状況にありますが、経営規模拡大に伴い施設整備などの新たな設備投資などによる負担増が懸念されることから、本町農業の持続的発展と遊休農地化を防ぎ、効率的な営農を継続するため新たな流動化対策を実施します。

■加工用トマト拡大推進事業【新規】340千円

加工用トマトの認知度向上・消費拡大による農業所得に更なる向上、また加工用トマト生産日本一のまちを目指す取り組みとして北海道加工用トマト生産拡大協議会と連携したPRイベント、体験型事業の開催、SNSを活用した情報発信を行い加工用トマトの普及啓蒙を図ります。

■新規就農サポート事業(中山間事業) 【新規】300千円

沼田農業の持続的、安定的な発展を図るため、新たに就農する方が必要とする資格取得に要する経費の一部を助成します。



2. 産業を創る！

■事業継続・魅力向上めまた活性化支援事業【新規】5,000千円

魅力ある住みやすいまちづくりを促進するため、店舗の新築や空き家店舗等を活用した新たな商業活動、起業や商品開発等への取組、まちおこし事業や自主的・継続的なまちづくりの取組、事業を継続するための取組へ費用の一部を助成し、まちの活性化を図ります。

■沼田町商工業活性化チャレンジ支援事業【新規】5,000千円

沼田町内に所在する中小企業の振興、発展及び商店街の活性化を図るための事業に対して支援を行い、経営の安定維持及び商店街の活性化の促進を図ります。

■沼田町ワーケーション推進事業【新規】500千円

ほたる学習館のワーケーション施設としての整備が完了し、また、令和5年度から「そらち自然学校」が本格オープンしたことに併せて、観光誘客や修学旅行生などの教育旅行誘客などを行う絶好の機会であることからワーケーション施設の利用促進に向け、PRを実施します。

令和5年度予算 主要事業②

■新たな企業誘致戦略に基づくサテライトオフィス等誘致推進事業 【新規】2,989千円

新たな企業誘致戦略に基づき、沼田町の強みを活かした形での企業誘致について、分析調査や有意企業獲得を目的とした事業を実施します。

■沼田町オリジナルクラフトビール開発事業（収益型PR事業） 【新規】2,100千円

人と人をつなぎ、地域を結び、大きくグローバルに広がっていくというクラフトビールの性質を生かし、普及・開発について住民に参画してもらい、住民が主体性を持ち特産品（クラフトビール）開発を行います。また、町内製造・町内外流通を促すことで、産業創出や商工振興を図るとともに関係人口の拡大に寄与します。



■石狩沼田駅周辺活性化事業【新規】 1,413千円

留萌本線の廃線による「廃線需要」をより効果的に捉えた取り組みを推進し商工業発展に寄与するとともに、廃線後の駅を含めた駅周辺の活性化に向けた方策を検討します。

■産業クラスター推進事業【新規】3,700千円

企業誘致・雇用対策の新たな戦略として、「農業分野」や「IT産業分野」での共通性・補完性により連結した産業クラスターに向けた企業誘致活動を推進するとともに、「令和版食料貯蔵流通基地構想」「沼田版シリコンスノーバレー構想」の実現に向けた事業を展開します。

■沼田町しごと・未来応援プロジェクト町内企業へのバスツアー【新規】 245千円

北海道労働局との雇用対策協定に基づき、道内のハローワークの協力のもと、札幌圏内の求職者に沼田町にきていただいて、沼田町と沼田町内の企業を直接見ていただくことで、就職のイメージをもっていただき、町内企業の求人の充足を図ります。

■沼田町にぎわい交流創出事業【新規】 1,500千円

町内各所の施設を活用し、農業や商工業等の分野を結んだイベントを開催することで、町外からの誘客等、様々な人の交流でにぎわう町内の創出を図ります。

■地域商社構築事業（まちづくりぬまた経営再構築）【新規】10,000千円

（株）まちづくりぬまたが地域産業を活性化する「地域商社」として自走していきけるための支援を行います。

3. 子育て環境の充実

■母子手帳アプリ導入事業【新規】 231 千円

母子健康手帳の電子化と母子保健・子育て支援のDX化により、子育て世代の利便性向上を図ります。

■学校給食費無償化事業【新規】 6,615 千円

子どもの心身の健やかな成長を社会全体で支援する取り組みの一環として、所得によらず、小中学校の給食費を無償化し、子育て世代の利便性向上を図ります。

■初回産科受診料支援事業【新規】184 千円

令和5年度母子保健対策強化事業（こども家庭庁）における新規事業「低所得の妊婦に対する初回産科受診料支援事業」を、町独自に拡大し、全妊婦の初回産科受診料の全額と受診にかかる交通費を助成します。

■おめでとう赤ちゃん～ファーストウッド木育事業～【新規】390 千円

沼田町の将来を担うお子さんの誕生を祝い、乳幼児期から木製品に触れることにより本町の豊かな森や自然に対して親しみや関心、愛着を持っていただくとともに、木製品の利用は健全な森林環境保全によるゼロカーボンの推進にもつながることから、木製玩具と食器を送る木育事業を行います。

■保育士人材確保事業補助金【新規】3,696 千円

認定こども園において、「保育の質向上」と「より安全な保育」を実現するため、保育基準以上の人員配置を行うための人件費を補助することにより、手厚い幼児保育の向上とより一層の子育て環境の充実を図ります。

4. 学力と生きる力を向上

■自然体験授業事業【新規】300 千円

ほろしんの森を中心とした沼田町の自然に触れ、まちの自然の豊かさを知り、郷土愛を育むとともに、子どもたちが自然体験を通じて、非認知能力など生きる力を育むため、「そらち自然学校」のプログラムを沼田学園沼田小学校の授業において活用します。

プログラムは「そらち自然学校」に委託し、より効果的かつ専門的な事業を実施します。

■山村留学調査事業【新規】60 千円

「区域外就学制度」を活用し「住民票を異動せず転校」できる仕組みである、いわゆる「山村留学」導入に向けた調査・検討を行います。

5. 健康寿命アップ！

■(任意)帯状疱疹予防接種事業【新規】 5,275 千円

壮年期以降の帯状疱疹の発症を予防し、健康寿命の延伸を図るため、帯状疱疹ワクチンの接種費用の一部を町独自に助成します。

■健診費用助成拡充事業【新規】 302 千円

国民健康保険に加入している方が人間ドック受診の際に、子宮がん、乳がん、前立腺がんの各検診を受けた場合、その一部を助成します。

■あるくらす団地 I C T活用健康・見守り事業【新規】 2,035 千円

あるくらす団地の配電盤に電力センサーを取り付け、1分ごとの電力データを基に、個人毎のライフスタイルカルテを作成し、本人及び遠方に住むご家族へお知らせすることで、一人暮らしの高齢者等が安心して住み続けられる見守りの充実を図ります。

6. 公共交通を繋ぐ！

■地域公共交通検討・利用促進事業【新規】 1,560 千円

町民から公共交通に対する不安や意見などを聞き取り、今後の持続可能な公共交通の構築を検討します。

7. 地球環境に貢献！

■太陽光発電設置助成事業【拡充】 1,000 千円

自ら居住する持家、又は自ら居住するために建設する住宅、又は同一敷地内に、町内業者により新たに太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成します。

その他

■キャンパスライスプロジェクト 2023【新規】 4,000 千円

物価高に困窮する全国の大学生を対象に、ふるさと納税型クラウドファンディングにより資金を募り、ななつぼし無洗米 2 kg を無償提供し、大学生の生活支援による社会貢献と沼田町産米の P R を図ります。

■町内施設等案内看板改修事業【新規】 21,390 千円

町内各所に設置されている施設案内や観光案内の看板が経年劣化により破損や腐食・傾き、文字が消えている等、看板自体の役割を果たしていないものや町のイメージを悪くするものがあることから、新設や現存する看板の必要性を考慮した撤去も含めて、各種看板の改修等を行います。